

日 付 令和6年 7月 22日
担当所属 山梨県教育庁 生涯学習課
課長 古屋 明子

山梨・忠清北道 中学生 国際交流事業（日韓青少年国際交流事業）対面式について

〇次のとおり、令和6年度 山梨・忠清北道 中学生 国際交流事業（日韓青少年国際交流事業）対面式を挙行政いたします。

日 時 令和6年7月29日（月）午後3時45分～4時30分
※交通状況や日程の進行状況により、時間が前後する可能性があります。
場 所 山梨県立八ヶ岳少年自然の家 講堂
参加者 忠清北道引率者3名、山梨県スタッフ20人（生涯学習課職員・通訳・教諭等）、
忠清北道中学生32人、山梨県中学生32人
内 容 名札作り、言語学習を含めた自己紹介

【参考】

- ・事業概要 別紙参照
- ・事業プログラム
7月29日（月）
対面式（名札作り・言語学習を含めた自己紹介）バーベキュー
7月30日（火）
冒険ハイク・各々の中学校についての発表会・野外炊事（韓国料理作り）・ナイト追跡
7月31日（水）
浅川伯教・巧兄弟資料館見学・ほうとうづくり（大正館）
サントリー天然水南アルプス白州工場見学
グループディスカッション（SDGs17の目標について）
8月 1日（木）
山梨・忠清北道の異文化交流・スタンプ（キャンプファイヤー）
8月 2日（金）
木の壁掛けづくり・お別れ式

※当日、取材を希望される場合は、7月25日（木）までに、下記の問い合わせ先まで連絡をいただけますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

山梨県 教育庁 生涯学習課 青少年保護育成担当 主任 渡邊 雅男
TEL: 055-223-1356 （県庁内線 1605）

山梨・忠清北道 中学生 国際交流事業（日韓青少年国際交流事業）

【経緯】

山梨県と忠清北道は、平成4（1992）年の姉妹締結以来、行政、経済、福祉、文化、スポーツなど幅広い分野で交流を重ね、一般県民、行政、各種団体など多方面で強い絆で結ばれてきた。

姉妹締結30周年となる令和4（2022）年度に取り交わした記念合意書において、青少年等の分野で友好増進のための実質的な交流に取り組むことが締結されたことを受け、本事業が実施されることになった。

【事業テーマ】

お互いを知ろう！山梨の地で 2024

【事業目的】

- ・本県と忠清北道の中学生が宿泊や体験を通じ、相互理解と将来にわたる絆を深めるための交流を行う。
- ・郷土（山梨）の歴史や自然・食について改めて見つめ直し、郷土のよさを再認識する。
- ・交流を通して、主体性・積極性、異文化理解の精神を身に付け、国際感覚を養う。

【事業主体】

山梨県教育委員会

【参加者数】

県内に在住し、県内の国公立私立中学校に在学する中学生32人（男女16人ずつ）
（忠清北道からの中学生32人）